

## (様式第2(四))

医薬品 副作用・感染症 症例票(国内・外国)

4 / 5

## 評価に関する情報

識別番号・報告回数		B-050003268		第2報		一般的な名称		リン酸オセルタミビル		該当なし	
医薬品を入手した国 (承認国)	医薬品販売名 (Lot)	一般的な名称		医薬品に対して取られた処置	開始日	終了日	投与開始から発現までの時間間隔	投与終了から発現までの時間間隔	再投与による有無	再投与により再発した副作用名	
1. 日本 (日本)	タミフル	リン酸オセルタミビル	非該当	05/04/01 05/04/03							
評価対象となる副作用／有害事象名											
1. 白血球数減少 血小板数減少 白血球数減少 血小板数減少	REPORTER REPORTER COMPANY COMPANY	評価の情報源	医薬品と副作用／有害事象の因果関係(評価方法)	医薬品と副作用／有害事象の因果関係(評価方法)	評価結果	評価結果	評価結果	評価結果	評価結果	評価結果	医薬品に関するその他情報
報告された死因 白血球数減少、 血小板数減少	剖検	剖検による死因	MedDRA	Version (9.0)							

(様式第2(一))  
医薬品 副作用・感染症 症例票 (国内・外国)

1 / 5

識別番号・報告回数	B-05019414	第3報	関連報告番号		重篤	医学的確認	死亡日	2005年03月14日	機構処理欄
最新情報入手日	2006年01月27日	第一報入手日	2005年12月19日	① 死に至るもの 生命を脅かすもの 入院又は入院期間の延長が 必要なもの	② 生命を脅かすもの 入院又は入院期間の延長が 必要なもの	報告された死因 (死亡の場合) 突然死			
副作用	15日	身長 cm	過去の副作用歴	原疾患・合併症・既往症	既往症				
発現国(情報源)	日本 (日本)	体重 Kg		インフルエンザ 糖尿病 糖尿病性昏睡 家族性危険因子					
患者略名	T.O.								
性別	男性								
年齢	38歳	曝露時の妊娠期間							
医薬品情報									
販売名	一般名			被疑薬	経路	剤型	投与量	投与期間	医薬品使用理由
タミフル タミフル ヒューマリンR ロキソニン ロキソニン	リン酸オセルタミビル リン酸オセルタミビル ヒトインスリン(遺伝子組換え) ロキソプロフェンナトリウム ロキソプロフェンナトリウム	S S 0 0 0	経口 経口 皮下 経口 経口	CAP CAP INJ TAB TAB	75mg/2回 1日 75mg/1回 1日 (不明) 60mg/2回 1日 60mg/1回 1日	05/03/13 05/03/14 05/03/10 05/03/13 05/03/14	05/03/13 05/03/14 05/03/14 05/03/13 05/03/14	05/03/13 05/03/14 05/03/14 05/03/13 05/03/14	インフルエンザ インフルエンザ 糖尿病
副作用／有害事象									
重要性	副作用／有害事象名 (MedDRA-PT)	副作用／有害事象名 (MedDRA-LLT)			持続期間	発現日	転帰日	最終投与からまでの時間隔	最終時間隔
重・重	突然死 (突然死)					05/03/14			死
副作用・感染症の発現状況、症状及び処置等の経過									
<p>身長：不明、体重： 父：糖尿病 2005/02/28 胸痛の訴えで当院呼吸器科を受診。高血糖を認め糖尿病外来へ紹介。血糖：540mg/dLで入院勧めるも拒否。2年前の健診では異常を指摘されていないとの事。 多尿、口渴、倦怠感、体重減少もなかつたが、最近スポーツ飲料を多飲していた。身体所見に異常はなかつたが、知能低下を思わせる話し方で、意思疎通は困難だった。スポーツ飲料を止め、茶、ミネラルウォーターを飲むよう話したが、スポーツ飲料を止められなかつた。</p> <p>2006/03/09 救急センター受診。症状はめまい、恶心、構音障害。 CT実施：小脳、基底核に異所性石灰化があり。知的障害が見られたが脳の検査は未実施。 2005/03/10 意識レベル低下、起立不能状態で当科を受診。体温：37.7°C、脈拍：136/m、収縮期血圧触診：98mmHg、会話が2、3言からうじて可能な状態であった。多呼吸は著明ではないが、高血糖と血液濃縮は著明を認め、アシドーシスは明確でなかつたが、ケトーシスは明らかであった。電解質</p>									

## (様式第2(一))

医薬品 識別番号・報告回数	副作用 報告回数	副作用・感染症 症例票(国内・外国)
B-05019414	第3報	開連報告番号

1/5

## 副作用・感染症の発現状況、症状及び処置等の経過

異常を伴う糖尿病性昏睡を認めため呼吸器科入院（血糖：1050mg/dL、Na：161mEq/L、BUN：4210μmol/L、K：6.3mEq/L）。心電図、胸部X線撮影は実施せず。

血圧も低めであったため、輸液は生理食塩水をベースとし、1時間で1000mL、徐々に輸液速度を落とし、結果的に12時間で4500mL。

リンドルを主に1日2000mLを入れ、速攻型インスリンを最初に8U静注の上8U筋注し、1時間毎に速攻型インスリン8U筋注を続けた。血糖測定は1時間毎、一般生化学検査は2時間おきに行い、結果 時間後血糖：738mg/dL、2時間後血糖：671mg/dL、4時間後血糖：495mg/dLであった。血糖は順調に下がり、生化学検査値に変化はないものの、意識状態は会話が可能な状態となり、体温：37.2°C、脈拍：136/m、血圧：100/77mmHgであった。6時間後血糖：248mg/dLとなつたため、インスリンは皮下注で行なう事とし、12U打った所3時間後89mg/dLであった。血糖の値に応じて速攻型インスリンの値を決める事（99mg/dL以下→4U、100～299mg/dL→8U、300mg/dL以上→12U）とした。

2005/03/12 血糖、意識は改善した。輸液を止め食事開始。各食前にヒューマリンRを血糖に応じて打った。（99mg/dL以下→4U、100～199mg/dL→8U、200～299mg/dL→12U、300mg/dL以上→16U）とした。フロセミド2錠投与。

2005/03/13 体温：36.3°C、脈拍：65/m、血圧：127/76mmHgであり、生化学検査値も改善していた。

朝から38.7°Cの発熱あり。鼻粘膜よりインフルエンザBと診断し本剤を処方。（150mg/日 看護記録にはこれ以後の投与記録なし）  
(11:00) 本剤服用。それ以降の本剤服用については記録されておらず不明。  
(14:00) 体がだるいと訴え咳が続いている。体温：38.5°C。ロキソニン1錠投与。18時、3/14 6時35分にもロキソニン1錠投与。  
PL3g/日×7日分処方。

2005/03/14

(6:35) 「弁当はまだですか？朝も夜も食べていない」と訴えた。説明するも何度もコール。

(9:00) 36.9°Cに解熱し血糖もかなり改善し、電解質も正常化した。  
夕食後、「タバコが吸いたい」と会話をした約10分後に看護師が急変に気付き、心、呼吸停止状態で挿管。心マッサージ、カテーテルミン静注も効果なく死亡が確認された。剖検は家族の意向でできなかつた。

(様式第2(二))  
医薬品副作用・感染症症例票(国内・外国)

5  
2

識別番号・報告回数	B-05019414	第3報	一般的名称	リン酸オセルタミビル	該当なし
				報告企業等の意見	
<p>担当医等の意見</p> <p>入院時には糖尿病性昏睡で危機的状態ではあつたがその後血脳電解質は順調に改善しておらず、患者が重症の糖尿病で本剤投与前に糖尿病性昏睡を認め、血糖、電解質異常などを基礎疾患との関連性は否定的である。しかし、本剤との関連性は評価困難である。</p> <p>3/14は入院時異常値の有無を確認するため剖検を行ったが、心臓部X線、ECG、また剖検による死因は不明である。</p> <p>本剤が無業アセトアミノフェンの副作用によるものと想定される。</p> <p>基礎疾患有のため、本剤にて死亡した。</p> <p>本剤にて死んでしまった方で本剤で変化した方が何ともいえない。</p> <p>VIEがあつたかはどうかは不明。</p>					
<p>今後の対応</p> <p>これまで本件を含め突然死は7件を報告しているが、いずれも死因が特定されておらず、因果性も否定的であることから、特段の対応は不要と考える。今後とも同様の副作用症例の収集に努め評価していく。</p>					
<p>送信者による診断名／症候群及び／又は副作用／有害事象の再分類</p> <p>第一次情報源により報告された副作用／有害事象</p> <p>突然死</p>					
<p>累積報告件数・使用上の注意記載状況等</p> <p>厚生労働省受付番号：105102834-001</p> <p>1. 使用上の注意の記載状況 1.1. 死亡：記載なし 1.2. 突然死：記載なし 2. 実死：記載なし 2.1. 2001年1月～2001年12月：なし 2.2. 2002年1月～2002年12月：なし 2.3. 2003年1月～2003年12月：1件 2.4. 2004年1月～2004年12月：なし 2.5. 2005年1月～2006年1月：6件（本件を含む） 2.6. 2006年1月～2006年1月：なし</p>					
<p>引用文献</p> <p>資料一覧</p> <p>Version (9.0)</p>					

(様式第2(二))

医薬品 副作用・感染症 症例票(国内・外国)

識別番号・報告回数 B-05019414

引用文献

一般的名称	リン酸オセラタミビル	該当なし
	資料一覧	
	MedDRA	Version (9.0)

2 / 5